

# 大雨の後には、いろんなゴミが漂流しています

筑後川下流域には、洪水後、大量のゴミが漂着し、深刻な被害が発生しています。

漁港に流木が漂着して、船舶が使用できなくなったり、流木との衝突により船体及びフロペラ等が破損する被害が出ています。他にも、ゴミや葦等が海苔に混入し、商品化出来ないなどの被害も出ています。

回収された漂着ゴミの割合については、流木や葦等の植物系が約7割以上と大半を占めています。



こういった漂着するゴミの実態と、被害状況を把握するため、ゴミ対策研究会を発足することとなりました。